

令和3年 第7回

仙北市教育委員会定例会会議録

令和3年5月21日

仙北市教育委員会

## 令和3年 第7回 仙北市教育委員会定例会会議録

1 開会宣言 令和3年5月21日（金） 午後2時

2 場 所 西木総合開発センター 2階 農林研修室

3 出席委員

教育長	須田 喬
教育長職務代理者	坂本 佐穂
委員	橋本 勲
委員	細川 伸也
委員	田口 桂一郎

4 出席した事務局職員

教育部長	藤原 眞栄
教育次長兼学校教育課長	鈴木 徹
教育総務課長	湯澤 満
学校教育課参事	田口 真吾
北浦教育文化研究所長	伊藤 昭光
総合給食センター所長	草彅 直子
生涯学習課長	武藤 寛幸
中央公民館長	高橋 良宣
田沢湖公民館長	真崎 智明
角館公民館長	千葉 正
市民会館長兼田沢湖図書館長	信田 昌史
学習資料館・イベント交流館長	松橋 幸太郎
平福記念美術館長	小松 亜希子

5 議事

(1) 議案審議

議案第10号 仙北市一般会計補正予算の教育費について

(2) 報告事項

報告第12号 仙北市教育行政報告について

6 審議の経過及び結果

(須田教育長)

ただいまから、令和3年第7回仙北市教育委員会5月定例会を開催いたします。

それでは、本定例会の出席委員、職員を紹介いたします。

－出席委員、職員を紹介－

会議書記には齋藤係長と泉主事を任命いたします。署名員は、私と委員からは田口委員

を指名します。よろしく申し上げます。次に、前回会議録の承認についてですが、坂本教育長職務代理者におかれましては、会議が終わり次第、署名をいただきますので、よろしくお願いたします。

(須田教育長)

次に、教育長あいさつということですが、私の方から本日は、2点お話をさせていただきます。

1点目が、「コロナ対策」についてです。幸いにして仙北市では、奇跡的に一人の感染者も出ておりません。しかしながら、他の市町村においては、秋田市を中心に罹患者が多数発生しており、ご存じのように秋田市はフェーズが3から4となりました。これに伴い、市内の小中学校には県から出た通知をもとに、再度感染予防の指示をしたところです。また、中学校の部活動については、大仙市や美郷町と協議し、「試合や招待大会については各学校の判断によるが、その際には感染防止に努めること」と指示しました。また、「感染が拡大している地域の学校と試合をしたりその地域での大会に参加したりすることについては自粛する」もしくは「どうしても大会に参加しなければならない際には十分に注意して試合に臨む」よう指示したところです。

さらに、市内の学校や管轄の施設でコロナ感染者が出た際には、保健所の指示に従い休校、休館とするつもりです。

2点目が、「コロナ禍における生理用品の貧窮」についての対応についてです。部局とも協議し、以前から備蓄してあった保健室の生理用品の数を増やし、誰もがもらえる状況をつくっていくつもりです。部局では、角館高校と大曲特別支援学校せんぼく校に同様に配布するそうです。このような取り組みを仙北市においては、「せんぼくこまくさプラン」と名付け、6月補正にあげるつもりです。

なお、成人式については、この後武藤生涯学習課長から話をさせていただきます。あいさつは以上であります。

(須田教育長)

次に教育長の報告についてであります。

－資料により報告－

ここまでで何かご質問ご意見のある方はいらっしゃいますか。

－質問なし－

では、議事に入ります。議案審議、議案第10号仙北市一般会計補正予算の教育費について申し上げます。学校教育課から申し上げます。

(鈴木教育次長兼学校教育課長)

学校教育課から説明いたします。歳出の方ですが、仙北市修学旅行費支援事業補助金ということで、仙北市内の小中学校の方に修学旅行の補助金を計上するという事です。それから、先ほどありましたが「せんぼくこまくさプラン事業」ということで、生理用品の無償配布を金銭的理由やネグレクトなどの家庭の事情により生理用品を準備できない又は難しい児童生徒に対し、生理用品を無償配布するための事業となります。

続きまして、GIGAスクール構想の推進事業です。こちらは、セキュリティポリシーの作成支援業務ということで、こちらの方を補正で計上しております。また、その下にあるGIGA端末のフィルタリングソフトの導入についても同じく計上しております。それから、小中学校の一般管理費ですが、市バスの対応が不可になるために、貸し切りバスを借りるということでこちらの方を計上しております。以上です。

(須田教育長)

続きまして、生涯学習課申し上げます。

(武藤生涯学習課長)

今年度から、社会教育主事を教育庁から派遣してもらっています。その派遣社教主事の旅費や時間外勤務手当に関しては、派遣されている市町村で手当てをするものという取り決めになっております。このことから7月から翌3月までの9ヶ月分の派遣社教主事の勉強会等に出席する際の旅費を補正予算するものです。以上です。

(須田教育長)

4ページ、中央公民館お願いします。

(高橋中央公民館長)

中央公民館では、花いっぱい推進事業につきまして、西木のフラワーロード一斉植栽をコロナ感染防止のため、安全のために中止といたしました。その際に事業にかかる事業費、消耗品、委託料、機械代、草刈り作業等の委託料、道路花壇の土盛り工事といたしましての工事請負費をそれぞれ減額補正という形で計上いたしております。また、中央公民館の管理運営費の中で、使用料および賃借料としまして、9月以降に印刷機の方のリースを継続して行うために、7万円の経費を計上しております。以上です。

(藤原教育部長)

教育長、追加させてください。今回のペーパーには間に合わなかったもの二点についてご報告させていただきます。給食センターの関係でございまして。今回のコロナ禍の中で、子育て世帯の経済支援を行おうということで、給食費の無償化を行おうということになりました。7月から10月にかけて小中全児童生徒、世帯の所得に関係なく、給食費を無償化しようということで、今朝ほど財政の方からも連絡をいただき、所要額がだいたい2700万程度ということで、これも補正の中に組み込まれる予定でございまして。それから、もう一点、平福美術館関係でございまして。これについても、補助金の絡みがあって流動的だったために、ペーパーとしては出せなかったものでございまして。平福記念館の空調設備でございまして、冷温水発生機という心臓部がございまして。そこについて、経年劣化が激しかったんですけれども、小破修理ということでだましまし使ってきましたが、とうとう寿命を迎えたようであります。かろうじて動かせるものの、このコロナ禍で、この施設は、窓のない施設でございまして、換気ができないとかそういうことになると、問題外ということになります。また、収蔵庫には、貴重な美術品が収蔵されてございまして。空調が生命線になってございまして、今年急遽取り替えようということになりました。文科省の補助金に、手を挙げるところでございまして、その結果が遅くとも7月の下旬までには出るだろうということでその結果を待って、事業をスタートさせていきたいと思っております。これについては、約5000万ほどかかる見込みでございまして。以上です。

(鈴木教育次長兼学校教育課長)

付け足しをお願いします。2ページの方で学校教育課の歳入の方を言うのを忘れておりました。公立学校教育機器整備費補助金ということで、令和3年3月4日に内定があり、4月1日付けで交付決定通知書が届いたために、このたび予算を計上したものです。以上です。

(須田教育長)

何かご質問、ご意見がありましたら伺います。

(坂本教育長職務代理者)

学校教育課の「せんぼくこまくさプラン事業」についてお伺いします。先ほど、教育長から誰でも使えるよというご説明がありましたが、それは、制限なく誰でもという考えでよろしいでしょうか。

(鈴木教育次長兼学校教育課長)

保健室の方に備蓄をしております。それに補充する形でこのたび準備いたします。保健室の方に誰でも取りに行けるよというので学校報を通じて周知させたいなと思

ます。

(須田教育長)

よろしいでしょうか。

(坂本教育長職務代理者)

はい。ありがとうございました。

(須田教育長)

橋本委員、どうぞ。

(橋本委員)

修学旅行の支援事業についてですけれども、ほかの学校は、ないものかということと、一般管理費の小中学校ですけれども、市バスの対応が不可ということで、貸し切りバス代ということですが、例えば今までスクールバスを使っているのがダメだとか、そういうことなんでしょうか。

(鈴木教育次長兼学校教育課長)

修学旅行の補助金ですけれども、今現在3つの学校が計画を進めておりまして、その学校に対しての補助ですが、一人あたりの交通費が小規模校は割り増しになるということです。この後、桧木内中も、この補助の対象になる予定です。それから、市バスの対応ですが、学校行事の重複や他の行事利用により市バスの申し込みをしても利用できないことが判明しましたので、市バス以外のバスを要請するための補正です。

(橋本委員)

わかりました。

(須田教育長)

一回目の校長会のときに、バスを使って修学旅行をやってほしいと言ったところ、小中学校の校長先生の方から、小規模校では一人あたりの金額が非常にかかるということで、部長がすぐに財政に掛け合いまして、補助をもらうということで補正をつけたところあります。

そのほか、ありますか。

－質問なし－

それでは議案第10号について承認とさせていただきます。よろしいでしょうか。

－異議なし－

議案第10号については承認とさせていただきます。次に報告事項に入ります。報告第12号仙北市教育行政報告について、部長お願いします。

(藤原教育部長)

報告第12号仙北市教育行政報告について令和3年第3回仙北市議会定例会において別紙のとおり報告するものとするということで、次ページから6月定例会での報告をまとめてございます。6月定例会にあたり、まずは学校教育課の方からは、新年度のスタートについてということで入学児童等の報告をさせていただくことにしてございます。仙北市育英奨学金の被貸与者の決定についてでございますけれども、先日開かれました審議会の結果を踏まえて記載のとおりの方、8人全員に新たに奨学生として資金を貸し出すものでございます。その旨を報告することにしてございます。大曲仙北中学校春期体育大会の主な結果についてですが、すでにご存じの方もいらっしゃると思いますが、現在の段階で分かっているものについて記載させていただいております。この他について、給食費の関係などについては別途に報告させていただくつもりでございます。それから、生涯学習課についてでございます。成人式について、今後のコロナの状況にもよりますが、8月14日に昨年度の方々、15日に今年度の方々を対象にした成人式を実施する予定ですということで記載させていただきますが、詳細については後ほど担当課長の方から説明さ

せていただきます。中央公民館についてです。花いっぱい事業推進事業についてです。先ほど、中央公民館長の方からもありましたけれども、結果的に中止ということでありませうけれども、苗の配布については、今年も行うということの旨の報告をさせていただく予定です。それから、田沢湖公民館についてです。生保内節盆踊り大会もコロナ禍の関係で延期とせざるを得ないということその旨の報告をさせていただきます。学習資料館、イベント交流館についてでございます。展示の内容についてご紹介させていただくこととしてでございます。平福記念美術館でございます。同じく展示に関してのご報告なんです、若干この報告とは、空調機の工事の関係で変更が出てくると思いますが、この6月議会の段階では、記述のとおり報告させていただきたいと思っております。それからこの中に一つ追加になることがございます。生保内節全国大会についての報告なんです、これについては、今市役所の中の機構が昨年12月に変わりました、本来であれば、文化創造課の方に事務局が移る予定でございました。ただ、初年度ということもございまして共同でやって、ノウハウの引き継ぎをしましょうということで、市民会館の方に予算を持って、さらに事務局を市民会館の方で取ってございます。先日生保内節の総会がございましたが、主に関係していただいている民謡関係者の方々から、やはりこの状態でやるべきではないという声が圧倒的に多かったということ踏まえて、今年度も延期という形で決定されたということでございます。ただ、その代わりにというわけではございませんが、やはり1年間、今回も延期ということで2年間、郷土の民謡の節回しを聞く機会がないというのは、非常に寂しいということで市民会館の自主事業として民謡を楽しむ会のような形の会を設けたいと、そして出演者はコロナの関係もあるので、地元からということで約1時間半から2時間程度のプログラムを計画してございます。出演者等予算の絡みも含めまして検討中でございますので、明らかになり次第、またご報告させていただきたいと思っておりますが、その点を要約しまして行政報告の中に組み入れたいと考えてございます。以上です。

(須田教育長)

ここまでの報告事項につきまして、何かご質問ご意見がある方いらっしゃいますか。

(橋本委員)

中学校の春期体育大会ですけれども、西明寺中学校の女子卓球部が3位ということでしたので、確認していただきたいと思っております。

(須田教育長)

確認して記載したいと思っております。

そのほかありますか。

(田口委員)

仙北市育英奨学資金の被貸与者の決定の中に、奨学金の免除について申請された53件とありますけれども、この53件の免除については、学校を卒業されて返還が始まって、現在、仙北市に住まわれている方が免除申請したということでよろしいでしょうか。

(鈴木教育次長兼学校教育課長)

はい、そうです。

(田口委員)

結構な人数の方がこの制度を活用されているということで、成果が上がっているんだなあと、大変非常にいい制度だなと考えています。財源が大変だと思いますけれども、可能な限り継続していただければありがたいなと思います。以上です。

(須田教育長)

そのほかありますか。

それでは、その他に入ります。まず初めにいじめ、不登校対策についてお願いします。

(北浦教育文化研究所長)

4月分の報告をいたします。最初にいじめについてです。小学校8件、中学校3件、計11の報告がありました。

次に、4月の不登校児童生徒についてですけれども、小学校が0名です。中学校が12名、合計12名となっております。小学校の不登校数が0になっているのは、ここ数年なかったことです。以上、4月のいじめ、不登校の報告を終わります。

(須田教育長)

次に成人式について、武藤生涯学習課長お願いします。

(武藤生涯学習課長)

成人式につきまして、昨年からの件を含めて、現状を報告させていただきます。昨年の8月15日に開催を予定していた令和2年度仙北市成人式は、新型コロナウイルス感染症の影響により、約半年間の延期とし、令和3年1月10日、日曜日の開催に計画を変更いたしました。昨年末になっても、感染症の脅威が衰えず、さらなる延期としていました。現状における方向性としましては、先ほどもありましたように、今年の8月14日土曜日に昨年度の令和2年度分の成人式を、そして翌日の8月15日日曜日に今年度分の成人式を行う予定としています。会場はいずれも仙北市の市民会館です。しかし、新型コロナウイルス感染症については、皆様もご承知のとおりと思えますけれども、変異株による発症事例が増えていること、県内における昨年の同時期よりも感染の拡大傾向にあります。もしも、今年の8月に成人式を実施できなかった場合は、もう一回だけ、延期することを今のところ想定しております。来年令和4年1月8日、土曜日から10日の祝日、成人の日までの間に、実施できないかなと考えております。ただ、その場合、コロナの感染の拡大状況とともに、若年層のワクチン接種の状況が大きく関係してくると思えます。これらの状況が思わしくない場合は、これ以上の延期はしないこととして、例えば、成人代表者と恩師と市長という形で、式そのものは挙行して、それをライブ配信するとともに、式のDVDなど映像資料を作成して、成人証書とともに贈呈するという形で自治体としての成人のお祝いに代えたいと考えています。以上です。

(須田教育長)

今のところ8月の14、15日につきましては、ぜひ空けていただければありがたいです。7月5日の時点で延期するかどうか決めますので、追ってこちらから連絡させていただきます。そして、延期になった場合には、先ほどあったように1月8、9、10の間に2日間で行う予定ですので、その旨をよろしく願いいたします。

何か成人式についてご質問はありますか。

ー質問なしー

では、東京オリンピック聖火リレーについて、次長お願いします。

(鈴木教育次長兼学校教育課長)

聖火リレーについてご説明いたします。ミニセレブレーションが行われるのですけれども、スポーツ振興課の事業でありまして、6月8日火曜日午後4時40分から角館の桜並木駐車場を発着点として行われます。サポートランナーとして仙北市内の小中学校11校から代表2名が出まして、合計22名が参加する予定です。以上です。

(須田教育長)

もしよろしければ、外ですので、ご覧いただいても大丈夫です。よろしく願いいたします。

(坂本教育長職務代理者)

質問よろしいですか。一般の方は、見に来られるんですか。

(鈴木教育次長兼学校教育課長)

はい。沿道に関しては、制限を設けるのは難しいだろうということでしたので、一般の

方も見る事ができるようです。ただ、桜並木駐車場に入場できる方は、人数制限を設けて、関係者のみという形になります。

(須田教育長)

そのほか、ありますか。

(伊藤北浦教育文化研究所長)

昨今話題になっております、GIGAスクール構想にかかる一人一台端末の活用についてご報告したいことがございます。一人一台端末の運用につきましては、どの市町村においても難儀しながら取り組みを進めているところでございます。仙北市においても、その運用をスムーズに進めるために、次の委員会を立ち上げます。その名称は、「仙北市ICT教育推進委員会」です。メンバーは、各学校から代表1名、教育委員会の関係者からになります。活動内容につきましては、主に2つございます。1つめは情報交換等を通しながら、教員の指導方法の充実について研究を積み重ねていくことです。それから2つめは、すべての子どもたちの学びを保障できる環境を整えるためにアプリを充実させていくことです。このような委員会を立ち上げて、GIGAスクール構想実現のために邁進して参ることをご報告いたします。以上です。

(須田教育長)

補足しますと、学校で一番必要とするのは、先生方がこれを使ってどうやって授業したら良いか一番悩むと思うということで、10月か11月に室長と武藤指導主事が、ある学校を使って模範授業を見せるつもりでございます。研修を深めていきたいと考えているところであります。何かGIGA構想について、ご質問ご意見ある方はいらっしゃいますか。

(田口委員)

大変いいことだなと思います。研修について充実した取り組みを推進してくださいということだと思います。模範授業などは最も良く、目指す授業がどこにあるかということ先生方に知っていただくということが一番いいことだと思います。このGIGAスクールについては、県内にも、また全国的にも非常に先進地域がございまして、ぜひ研修費、旅費等を使って、各学校の先生方の学ぶ機会を多く取っていただきたいと思います。実際に取り組んでいる先進地域がたくさんあるわけですから、その地域の様子をやっぱり見て、持ち帰って、それを広めるというのも一つの方法だと思いますので、各学校に機会があれば、先生方を外に出して、研修させていただければと思います。

(須田教育長)

ありがとうございます。この前の教育長会議では、横手市が取り組みを発表していました。さっそく来週水曜日に、その取り組みを所長と武藤指導主事が研修して参ります。そのようにして広めていきたいと思います。

そのほかありますか。

(鈴木教育次長兼学校教育課長)

仙北市立学校安全衛生委員会のことをご報告いたします。5月27日に衛生管理委員会が開催されますが、県内では、初めての学校安全衛生管理委員会となります。職員が安全と健康を確保するとともに快適な環境衛生の形成促進、及び長時間労働等による健康障害防止について意見交換する場となります。委員のメンバーですが、委員長に藤原教育部長、委員としまして、衛生管理者に西明寺中の戸澤先生、産業医として市川先生、校長会代表として三浦角館中校長、教頭会代表として伊藤白岩小教頭、教務主任会代表として西明寺小の津村先生、養護教諭部会の代表としまして、生保内中の大野先生、教職員組合執行委員代表としまして、神代中の菊池先生、事務局は学校教育課となります。以上です。

(須田教育長)

学校安全衛生委員会について、ご質問ありますか。



－質問なし－

そのほかありますか。

(湯澤教育総務課長)

令和3年第5回仙北市教育委員会定例会の会議録をご覧ください。

－資料により説明－

誤字や脱字、お気付きの箇所等ございましたらご連絡くださるようお願いいたします。

(須田教育長)

以上で、その他の内容は終わりますけれども、何かそのほか全般を含めましてご意見ご質問がありましたらお伺いします。田口委員どうですか。

(田口委員)

一件質問させてください。例年5月ですと、各小学校の修学旅行の時期でありますけれども、先ほど挙げた学校以外は今後の修学旅行の計画はどうなっているか、状況を知りたいのですけれども、分かる限りで教えてください。

(鈴木教育次長兼学校教育課長)

詳しいところはつかんでおりませんが、6月に計画していたところが白岩小と西明寺中です。そして、6月に計画していた西明寺小が7月に延期をしております。それから、角館小が9月から10月に変更しております。神代小が今のところ7月に行いたいということで計画を立てております。軒並み延期をしておりますが、生保内小は、6月に行いたいということでした。

(田口委員)

主に行き先は県外ですか。

(鈴木教育次長兼学校教育課長)

6月のところは、県内です。秋のところは、岩手県というのも考えています。

(田口委員)

ありがとうございます。それから、別件ですけれども、先ほどの補正予算案の中の、「せんぼくこまくさプラン」ですが、昨日の魁新聞にも生理の貧困ということで大きく記事に扱われていました。全国的にも補助する自治体が増えているとことでしたけれども、仙北市も反応良く、こうした施策を打っていただいたこと、大変素晴らしいことだと思えます。また、給食費の補助事業についても、大変思い切った施策をされたなということで小中学校にお子さんがある保護者は大変喜ぶと思えます。こうした対応をきめ細かに素早くやっただけに大変ありがたいことだと思っているところであります。以上です。

(須田教育長)

小松館長から、何か補足はありますか。

(小松平福記念美術館館長)

美術館からお知らせがあります。お手元に6月6日から開催される寺澤孝太郎展のチラシを配らせていただきました。7月19日まで開催予定ですので、お時間があるときに見にいらしてくださいと思います。よろしく願いいたします。

(須田教育長)

橋本委員何か全般的にありますか。

(橋本委員)

ありません。

(須田教育長)

坂本委員はどうですか。

(坂本教育長職務代理者)

田口委員と大変同感で、本当に給食費に関しては、思い切った取り組みだと思います。ぜひ実現していただきたいと思います。

(須田教育長)

細川委員ありますか。

(細川委員)

特別ありません。

(須田教育長)

他に何かありませんか。

(湯澤教育総務課長)

来月の教育委員会定例会の日程についてですけれども、教育長の報告のところで、6月17日第3木曜日ということで、資料の方に記載してありますが、6月の市議会定例会の関係で、この6月17日と18日に総務文教常任委員会が予定されております。この後、総務部との話し合いがありますけれども、もしかすれば、日程をずらして定例会を開催させていただくということがあるかもしれません。そのあたりの日程調整をこの後させていただいて、決まり次第、教育委員の皆様にお知らせしたいと思いますので、どうかよろしくお願いいたします。以上です。

(須田教育長)

以上をもちまして、令和3年第7回仙北市教育委員会5月定例会を閉会いたします。

(閉会宣言：午後2時40分)